

事例提供シート

1 気になることのうち、話し合いたいことをひとつあげてください。(話し合いのポイント)

掃除の時間になると、友だちとトラブルになるAさんの支援について。

○事例研究会担当者  
と事前に相談しま  
しょう。  
○なるべく具体的に  
しましょう。

2 それはどんな状況の時にみられますか。

- 週の初めの当番が変わった時。
- 自分がやりたい、ほうき担当でなかった時。
- 大掃除の時や短縮授業の時など、いつもと違う時間に掃除を行う時。
- 友だちから注意された時。
- 自分の仕事が終わらないうちに掃除の時間が終わってしまった時。
- 授業中に先生から注意を受けたあと。

○本人の状況だけ  
なく、周り(大人、  
友達、環境)との  
関わりという視点  
ももって考えまし  
ょう。

3 Aさんの実態・特徴は？

- 算数は得意(特に、計算問題)。国語、音読や漢字の読み書きはできるが、長文の読解や作文は苦手。
- 自分の好きなこと・くわしいこと(鉄道車両や路線図など)については、延々と語り続けることあり。
- 急な予定の変更があると、すぐに納得できず、ぐずぐず言ったり大きな声で文句を言ったりすることがある。
- 2年前に、医療機関で「アスペルガー障害の可能性はある」と言われた。

○よい変容だけで  
なく、うまくい  
かないことも記入  
しましょう。

4 Aさんに対して、先生はどんな配慮や関わり方をしていますか。

- ① 当番表を作り、視覚的に当番の見通しが持てるようにしている。
- ② 可能な限り自分のやりたい役割にさせている。
- ③ 友だちにはあまり注意をしないように言っている。注意をする時は言い方を優しくするように伝えている。
- ④ 時間になったら無理にでも終わりにするようにしている。
- ⑤ 日程が変更する時には朝の会であらかじめ知らせるようにしている。
- ⑥ 注意をする時にはできるだけ分かりやすいように伝えている。
- ⑦ うまくできたときには、具体的に褒めるようにしている。

○配慮や関わり  
の効果につ  
いては問い  
ません。現  
在行ってい  
ることを簡  
潔に記入  
しましょう。

○4「配慮や関  
わり」と番  
号を対応さ  
せると分か  
りやすいで  
す。

5 その配慮や関わりによって、Aさんはどのようになりましたか。

- ① 気持ちが落ち着いている時は掃除の前に当番表を見て「今週は〇〇だ」と言ってくるが、気持ちが乗らないとわざと自分の好きな当番に変えてしまうことがある。
- ② 友だちがやっているものを掃除の途中でやりたくなくなってしまふことがある。それを取り合っつてトラブルになる。
- ④ はじめは納得できないが、みんなが終わりにしているので仕方なく終わりにしている。
- ⑤ 突然の日程変更にはすぐに対応できないことがあるが、あらかじめ伝えておいたことに対してはスムーズに対応ができる。
- ⑥ 注意されることに対しては拒否的な態度を示すことが多いが、優しい口調でどうすればいいのかを伝えると素直に応じることができる。
- ⑦ 体調が悪くても頑張ってしまう、うまくいかないとい荒れてしまう。
- ⑧ 褒められるとうれしそうである。

ワークシート

1 話し合いのポイント

掃除の時間になると友だちとトラブルになるAさんの支援について。

2 気になる行動はなぜ起こるのか。その背景（理由）を考えてみましょう。

- ・自分の気持ちや要求を伝えることが苦手。
- ・掃除の手順や役割分担が理解できていない。
- ・見通しが持てないことに不安があり、突然の日程変更に対応することが難しい。
- ・最後までやらないと気が済まない。

○Aさんは、どんなことに困っているか、考えましょう。  
○対人関係、コミュニケーション、ことばや指示、状況の理解、感覚の過敏性（音など）、こだわりなどからも考えてみましょう。

3 現在の取組でうまくいっていること。効果のあることは何でしょうか。

- 当番表で、清掃場所を視覚的に提示している。
- 日程変更は、事前に伝えるようにしている。
- 注意するときは、どうすればよいかを具体的に伝えている。穏やかに分かりやすく注意している。
- 友達から、あまり注意されないように配慮している。
- 具体的に褒めるようにしている。

○この事例研究では、配慮や学校の支援体制の課題点は、話題にしません。  
○よいところや効果のあることを見いだしましょう。

4 時間があったら・・・もうひとつ支援のアイデアを  
☆「明日から、すぐにできる支援」という発想で。  
☆できるだけ、具体的に（誰が、いつ、どんなふうに）。

- 掃除の役割担当（ほうき担当、雑巾担当など）を表にして視覚的に提示する。
- タイマーを使って、おわりの時間を分かりやすくする。
- 友達との接し方（注意の仕方など）を学級全体で学ぶ場を設ける。
- 
- 

○見いだしたよい配慮や関わり、支援を参考に考えましょう。